

(令和7年度) 監督および選手に対する注意事項

本大会は、2025 年度日本陸上競技連盟規則及び同駅伝競走基準、並びに高校駅伝規則、本大会規定、監督会議申し合わせ事項による。

1 出場選手について

- ① 正式オーダー提出後の選手変更は、病気等不慮の場合のほかは認めない。
- ② 選手の変更は補欠をその区間の交代として補充することができる。
- ③ 選手の変更は大会当日の8時00分までに大会本部へ医師の診断書を添えて申し出ること。
なお、緊急の場合は大会本部で審議して対処する。

2 競技について

- (1) 選手は大会本部で用意したアスリートビブスを、ユニフォームの胸部に確実につけること。なお、安全ピンは各チームで準備すること。
- (2) 選手は原則道路の外側線1m以内付近を走り、中央線を越えてはならない。右折交差点では誘導ライン（カラーコーン）より右に出てはならない。また中継所において、たすきを渡し終わった選手は速やかに中継ライン付近から離れること。なお、役員の指示がある場合は従うこと。
- (3) 引き継ぎには、大会当日の受付時（8時00分～8時20分）に渡されたタスキを用いる。タスキは肩から斜めわき下へかけて走るものとし、肩にかけていないものは失格となる。ただし、引き継ぎ時前後は手に持って走ってもよい。
- (4) 中継点の受け渡し区域は、中継線の前方20m以内とする。
- (5) 車及び人による伴走、飲食物の補給、その他の援助を行うことはできない。伴走及びこれに類するまぎらわしい行為のあった場合は失格の対象となる。
- (6) 第1区走者の出発について
 - ① 出発時のコース順は、前年度成績順によっておこなう。なお、前年度出場していないチームおよび順位のつかなかったチームについては、大会総務で決定する。
 - ② 出発10分前、5分前、1分前、30秒前をそれぞれアナウンスし、10秒前に「オンマーク」と呼び、ピストルの合図でスタートする。
 - ③ 選手は5分前にスタート地点に並び、少なくとも2分前には競技服装となる。
- (7) レース中に走者が不慮の事故のため競技を中止した場合は、次の区間から次走者を出発させる。この場合の出発時期は最終走者と同時に出発させる。その場合、総合記録は認めないが、事故のあった区間以外の区間記録は認める。
- (8) レース中に生じた事故については、応急処置のみ大会本部で行う。
- (9) スタート・フィニッシュは次のとおりとする。
 - ① ス タ ー ト 男子は200mスタート地点より手前から出発し、2周と130m走行後第4コーナーから場外へ出る。
女子は1500mスタート地点より少し手前から出発し、2周半走行後第4コーナーから場外へ出る。
 - ② フィニッシュ 男女とも競技場に入りトラックを250m逆走後競技場スタンド中央付近でフィニッシュする。
- (10) 繰り上げ出発について
 - ① 次の区間中継スタート地点（男子第3・4・6・7区、女子第4・5区）において行う。
 - ② 原則として先頭チーム通過後、15分を経過した時点で一斉スタートとする。
（男子6・7区は10分）
 - ③ 繰り上げタスキの色は、男子が黄色、女子が赤色とする。

- ④ レースの進行状況により、上記以外において審判長の判断で繰り上げ出発を行う場合がある。

3 選手の招集時刻について

(1) 各区走者の点呼について

- ① 各区間走者の第1点呼は大会当日のチーム受付にかえる。
- ② 各区間走者の最終点呼は、以下のとおりとし、中継所ライン付近でおこなう。
- ③ 点呼に遅れた場合は失格とする。

(2) 点呼時刻は次のとおりとする。

	先頭通過予定時刻	最終点呼予定時刻
【女子】スタート	10:15	10:00
第2区	10:35	10:20
第3区	10:48	10:30
第4区	10:58	10:45
第5区	11:08	10:55

	先頭通過予定時刻	最終点呼予定時刻
【男子】スタート	12:15	12:00
第2区	12:44	12:30
第3区	12:52	12:35
第4区	13:16	13:00
第5区	13:40	13:25
第6区	13:49	13:35
第7区	14:04	13:50

4 その他

- (1) 本大会は各区間が歩道と車道との縁石等のない道路を走行するところが大半であるため、選手の安全を考慮し、選手大会関係者以外はコース内へは立ち入らないこと。民家の敷地や干拓地への車の乗り入れや立ち入りはしないこと。
- (2) 応援については、道路では歩道に縁石等区切られている箇所、競技場内では決められた場所での応援をお願いする。(コース内への立ち入りは厳禁)
※各校顧問は必ず事前に周知しておくこと。
- (3) 各校選手待機場所およびテントは、競技場内芝生エリア等決められた場所での設置を認める。
- (4) 選手及び関係者(応援者も含む)は、地域の民家等に迷惑のかからないよう十分注意すること。
- (5) 走り終わった選手の保護等については、それぞれ各チームで指導、徹底しておくこと。
- (6) 大会で用意したタスキとアスリートビブスは、競技終了後返納すること。
- (7) ゴミは各チームで持ち帰り処理するなど、大会会場の環境美化に協力すること。
- (8) 貴重品の管理は、各自または各チームの責任において行うこと。紛失の責任は一切負わない。
- (9) 優勝チームは全国大会、上位6チームは広島県で開催される中国大会の出場資格を得る。
- (10) 各チーム顧問は、「監督及び選手に対する注意事項」を確認し、選手関係者に徹底すること。